

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第258号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月6日 18時20分ごろ	
発生場所	兵庫県姫路港	
事故等調査の経過	平成21年8月31日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>コンテナ船 ^{たいへい} 太平丸、498トン 133463、大形海運有限公司</p>	
乗組員等に関する情報	船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼欠損及び曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか3人が乗り組み、コンテナ9本を積載して姫路港に到着し、中川に位置する荷役岸壁に着岸作業中、平成21年7月6日18時20分ごろ、船尾が浅所に乗り揚げた。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南西、風速 約3.0m/s、視界 良好 海象：うねり なし、波高 約1.0m、潮汐 上げ潮の中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、姫路港の荷役岸壁に着岸作業中、水深の確認を適切に行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が姫路港で着岸作業中、水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	